

令和7年度主要事業について

【令和7年度 関係予算額】

3, 997, 320千円（前年度4, 105, 068千円）

《コンセプト》スポーツ ACCESS 都市 北九州

方針Ⅰ	スポーツでまちの魅力に ACCESS !
方針Ⅱ	いつでもだれもがスポーツに ACCESS !
方針Ⅲ	スポーツで未来に ACCESS !

方針Ⅰ．スポーツでまちの魅力に ACCESS !

《 施策1 》

スポーツを通じた都市ブランド力の向上

(1) ホームタウン推進事業 （予算額55, 000千円）

本市をホームタウンとする「ギラヴァンツ北九州」、「ボルクバレット北九州」、「日本製鉄堺ブレイザーズ」等の市民観戦事業等を行い、市民がスポーツに親しむきっかけづくりを行う。

(2) 「ギラヴァンツ北九州」の支援 （予算額35, 000千円）

本市のシンボルチームである「ギラヴァンツ北九州」を支援し、プロスポーツを通じたスポーツ振興により、地域経済の活性化やシビックプライドの醸成を図る。

(3) 第37回選抜女子駅伝北九州大会 （予算額15, 000千円）

国内トップレベルの実業団・大学・高校チームが、同一の距離で競う駅伝大会を開催し、陸上競技のレベルアップと市の活性化を図る。

- ・期 日：令和8年1月18日（日）予定
- ・コース：小倉北区(小倉城歴史の道)～戸畑区～八幡東区(折り返し) 約27.2km
- ・区 間：一般の部(実業団、大学) 5区間、高校の部 6区間

(4) 北九州マラソン開催事業（予算額74, 407千円）

本市の魅力の全国への発信やまちの賑わいづくり、スポーツの振興等を図るため、市民マラソン大会を実施する。

- ・期 日：令和8年2月15日（日）
- ・種 目：マラソン、ペアリレーマラソン、ファンラン、20.7kmマラソン

(5) 県民スポーツ大会北九州地区大会開催事業（予算額 3, 500 千円）

広く県民の間にスポーツを振興し、その普及発展とスポーツ精神の高揚を図り、一層健康で明朗な県民生活の確立に寄与する。なお、大会は国民スポーツ大会予選の部と県民スポーツの部に区分して開催する。

- ・期 日：令和 7 年 9 月 21 日（日）
- ・種 目：弓道、ソフトボール、バドミントン

(6) 女性体操教室（予算額 200 千円）

日ごろ運動の機会が少ない女性を対象に、ストレッチ体操やダンス、ボール運動など気軽にできる体操教室の実施する。

- ・期 日：令和 7 年 4 月 8 日（火）～6 月 24 日（火）

(7) いつでも誰でもスポーツ Action 事業（予算額 239, 100 千円（「ワールドスケートボードツアーストリート 2025 北九州」開催事業含む））

本市における生涯スポーツの振興や国際交流の推進及び街の賑わいづくり等に大きな効果が期待できる大規模国際スポーツ大会や代表チームの事前キャンプの誘致・開催支援を行う。

あわせて、各競技団体への大会等誘致活動のためのプロモーション事業を展開する。

《令和 7 年度に開催される国際大会等 ※5 月末時点》

① ラグビー男子 15 人制 リポビタン D チャレンジカップ 2025

日本代表対ウェールズ代表

- ・期日 令和 7 年 7 月 5 日（土）
- ・会場 ミクニワールドスタジアム北九州（北九州スタジアム）

② ラグビー女子 15 人制 太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2025

日本代表対スペイン代表

- ・期日 令和 7 年 7 月 19 日（土）
- ・会場 ミクニワールドスタジアム北九州（北九州スタジアム）

③ ラグビー女子 7 人制 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2025

- ・期日 令和 7 年 7 月 20 日（日）～令和 7 年 7 月 21 日（月）
- ・会場 ミクニワールドスタジアム北九州（北九州スタジアム）

④ ワールドスケートボードツアーストリート 2025 北九州

- ・期日 令和 7 年 11 月 23 日（日）～令和 7 年 11 月 30 日（日）
- ・会場 西日本総合展示場新館

(8) ウェールズレガシープログラム推進事業（予算額270千円）

ラグビーワールドカップ2019の事前キャンプの実施を通じて深まった、本市とウェールズラグビー協会との友好協力関係を更に発展させ、シビックプライドの醸成や、まちのさらなる活性化を図るため、レガシー協定に基づき、市民交流イベント等を実施する。

(9) 重要施策PR事業（予算額19,000千円）

市内外から多くの来場者が見込める本市のシンボルチームである「ギラヴァンツ北九州」をはじめとするプロスポーツ等のホームゲームに広告を掲出し、本市の重要施策を広く情報発信する。

方針Ⅱ. いつでもだれもがスポーツに ACCESS！

《 施策2 》

市民のスポーツ活動の推進

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業（予算額2,400千円）

本市の生涯スポーツの振興の柱として「誰もが、いつでも、どこでも、そしていつまでも、スポーツを楽しめる環境づくり」として地域を基盤とした総合型地域スポーツクラブの育成・支援事業を積極的に推進する。

＜市内の総合型地域スポーツクラブ＞

- ① スポネット東郷（門司区）
- ② NPO法人北九州陸上クラブRIC（小倉北区）
- ③ NPO法人TOTOS北九州（小倉北区）
- ④ 天神の丘スポーツクラブ（小倉南区）
- ⑤ きくがおか健康スポーツクラブ（小倉南区）
- ⑥ NPO法人若松サンシャインスポーツクラブ（若松区）
- ⑦ NPO法人北九州スポーツクラブACE（八幡東区）
- ⑧ NPO法人香月・千代スポーツクラブ（八幡西区）
- ⑨ NPO法人戸畑コムスポ（戸畑区）

※平成22年度に市内7区全てに総合型地域スポーツクラブが設立された。

(2) 生涯スポーツ振興事業（予算額18,000千円）

① 生涯スポーツ振興

地域スポーツの普及振興を図るため、ニュースポーツ用具の整備及び区主催の各種交流大会を実施する。また、親子のコミュニケーションの促進や、校区単位での地域交流及びスポーツ振興を図るため、校区で開催するスポーツ行事に対する支援を行なう。

- ・ ニュースポーツ交流大会の実施
- ・ ニュースポーツの用具・備品整備
- ・ スポーツ大会及び教室の開催

② スポーツ関係団体への支援

スポーツ関係団体の運営及び事業費等に対する支援を行い、団体の健全な発展を促進するとともにスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図る。

<助成対象団体>

公益財団法人 北九州市スポーツ協会、特定非営利活動法人 北九州市レクリエーション協会、北九州市スポーツ推進委員協議会

③ 第63回北九州市民スポーツ大会

「市民皆スポーツ」をモットーに、市民のスポーツ・レクリエーションの祭典として「第63回北九州市民スポーツ大会」を開催する。(競技数：67種目)

(3) 障害者スポーツ振興事業

① 障害者スポーツ振興事業(予算額51,791千円)

障害のある人のスポーツ教室、北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会、小学生ふうせんバレーボール大会等を開催する。また、各種スポーツクラブによる大会開催や選手派遣の費用に対し補助を行うなどの活動を通じ、市内障害者スポーツの振興を図る。

② 障害者スポーツ振興事業【指定管理】(予算額226,000千円)

障害者スポーツ振興の拠点として、障害のある人が安心して利用でき、健康・体力づくりから競技能力の向上まで、幅広いニーズに対応するとともに、全ての市民が健康づくり等のために気軽に利用できる施設の管理運営を行う。

<指定管理者制度の状況>

■指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年)

施設名 北九州市障害者スポーツセンター(アレアス)

指定管理者 北九州市障害者スポーツセンター運営共同事業体

(4) スポーツ大会選手派遣事業(予算額7,600千円)

① スポーツ大会選手派遣

国際・全国規模等のスポーツ大会等へ出場する選手を支援することにより、スポーツの振興や市民のまちに対する自信や誇りの醸成、地域のイメージアップを図る。

② 第68回福岡県民スポーツ大会選手派遣

県が主催し、県内4地区(福岡・北九州・筑後・筑豊)の持ち回り方式で開催している福岡県民スポーツ大会に選手団を派遣する。

- ・名称：スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」
- ・主催：スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会(事務局：福岡県)
- ・開催地：北九州地区

(5) 北九州市民スポーツ賞表彰 (予算額 810 千円)

スポーツ振興と競技力の向上を図り、併せて市民意識の高揚に資するために、国際的・全国的なスポーツ競技大会で優秀な成績をあげた個人及び団体を表彰し、その栄誉を称える。

表彰の種類	表彰の基準
北九州市民スポーツ大賞 【令和7年の受賞者】 個人：2名、団体：0団体	・国際スポーツ競技大会で優勝した場合及びプロ・スポーツの選手として抜群の成績をあげた場合等、市民の誇りとなる個人及び団体。
北九州市民スポーツ賞 【令和7年の受賞者】 個人：10名、団体：2団体	・国際スポーツ競技大会での入賞又は全国スポーツ競技大会で優勝した個人及び団体。
北九州市民スポーツ奨励賞 【令和7年の受賞者】 個人：17名、団体：4団体	・全国中学校体育大会等で優秀な成績をあげた個人及び団体。 ・国際的、全国的なスポーツ競技大会で優秀な成績をあげた個人及び団体。

(6) (再掲) 北九州マラソン開催事業 (予算額 74,407 千円)

本市の魅力の全国への発信やまちの賑わいづくり、スポーツの振興等を図るため、市民マラソン大会を実施する。

- ・期 日：令和8年2月15日(日)
- ・種 目：マラソン、ペアリレーマラソン、ファンラン、20.7kmマラソン

《 施策 3 》

気軽にスポーツに親しめる場の充実

(1) 指定管理等によるスポーツ施設の運営管理費（予算額 2, 034, 346 千円）

スポーツ施設の管理運営に、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用した市民サービスの向上と管理運営の効率化を目指す。

＜指定管理者制度の状況＞

■指定期間 平成29年2月1日～令和14年3月31日（15年2ヶ月）

施設名 ミクニワールドスタジアム北九州（北九州スタジアム）

指定管理者 （株）ウインドシップ北九州

■指定期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年）

① 施設名 東部地域スポーツ施設

指定管理者 北九州スポーツネットワーク共同事業体

○門司体育館（12施設）		○小倉北体育館（5施設）	
門司球場	門司青少年体育館	小倉北柔剣道場	三萩野体育館
新門司温水プール	門司庭球場	勝山弓道場	三萩野庭球場
和布刈塩水プール	田野浦庭球場	○大庭産業アリーナ小倉南（小倉南体育館） （9施設）	
大里プール	大里柔剣道場		
松ヶ江プール	門司弓道場	小倉南庭球場	紫川河畔庭球場
新門司体育館		城野体育館	朽網プール
		小倉南武道場	曾根体育館
		紫川河畔プール	吉田太陽の丘庭球場

② 施設名 西部地域スポーツ施設

指定管理者 （公財）北九州市スポーツ協会

○総合体育館			
○八幡東体育館（3施設）		○鞘ヶ谷競技場（2施設）	
高炉台球場	黒崎体育館	都島球場	
○ひびきコスモス運動場（4施設）		○若松体育館（4施設）	
若松庭球場	若松球場	若松武道場	小石プール
	若松球技場	藤ノ元プール	
○折尾スポーツセンター（10施設）			
沖田プール	木屋瀬プール	上津役プール	大池プール
折尾プール	八幡西柔剣道場	香月中央庭球場	香月中央運動場
香月スポーツセンター			

- ③ 施設名 桃園公園・城山地区スポーツ施設
(グローバルマーケットアクアパーク桃園 (桃園市民プール)、桃園球場、桃園運動場、桃園庭球場、桃園武道場、城山体育館、城山球場、城山庭球場、城山緑地アーチェリー場)

指定管理者 スピナ・シンコースポーツ共同事業体

- ④ 施設名 本城・的場池公園内スポーツ施設
(黒崎播磨陸上競技場 in HONJO (本城陸上競技場)、本城球場、本城運動場 福岡トヨタの場池スタジアム (的場池球場)、的場池弓道場、的場池体育館)

指定管理者 (株) スピナ

- ⑤ 施設名 第一警備スポーツセンター戸畑 (浅生スポーツセンター)

指定管理者 戸畑スポーツ文化グランドデザイン

- ⑥ 施設名 北九州市民球場・三萩野球場

指定管理者 北九州野球 (株)

- ⑦ 施設名 新門司地区スポーツ施設

(新門司庭球場、新門司運動場、新門司球技場)

指定管理者 NPO法人北九州フットボールクラブ

- ⑧ 施設名 文化記念・曾根臨海公園内スポーツ施設

(文化記念プール、文化記念庭球場、曾根臨海運動場)

指定管理者 総合緑地建設 (株)

<その他>

施設名 響南体育施設 (運動場、格技場)

(2) スポーツ施設のユニバーサルデザイン化 (スポーツ施設更新事業予算32,000千円に含む)

高齢者や障がいのある方など、誰もが気軽にスポーツ施設を利用できるように、施設の段差の解消など、ユニバーサルデザイン化を進める。

【主なユニバーサルデザイン化】

年度	施設名	整備内容
R6	新門司球技場、門司体育館	トイレ洋式化、スロープ改修
R5	桃園球場・グローバルマーケットアクアパーク桃園 (桃園市民プール)	トイレ洋式化、手すり設置
R4	桃園球場、若松体育館プールなど	トイレ洋式化、手すり設置、段差解消等

R 3	文化記念庭球場、若松体育館、門司体育館など	トイレ洋式化、手すり設置等
R 2	北九州市民球場、黒崎体育館	トイレ洋式化等

(3) 体育館（予定避難所）空調設備整備事業（予算額282,600千円）

利用者の暑さ対策や災害時の避難所環境改善のため、避難所となっている体育館について、空調設備を整備する。

【令和7年度分工事】 新門司体育館、曾根体育館、八幡東体育館

(4) 若松体育館等改修事業（予算額73,900千円）

P C B 廃棄物処理事業の継続を受け、若松区を中心とした地域振興策として、若松体育館アリーナ照明のLED化工事等を行う。

(5) スポーツ施設の整備（予算額309,900千円）

スポーツ施設の老朽化等への対応や機能向上を図るための改修工事、維持管理の中での修繕工事などを行なう。主な改修工事は以下のとおり。

- ① 浅生スポーツセンタープール横天井裏ダクト改修工事
- ② 折尾スポーツセンタープール天井改修工事
- ③ 総合体育館エレベータ更新工事
- ④ 新門司球技場トイレ設置工事
- ⑤ 八幡西柔剣道場外壁及び屋上防水改修工事

方針Ⅲ. スポーツで未来に ACCESS !

《 施策4 》

子どものスポーツ活動の推進

(1) 部活動振興事業（予算額88,315千円）

顧問教員を技術的にサポートする「外部講師（ボランティア）」や、教員に代わって、単独での指導や練習試合等への引率を行う「部活動指導員（会計年度任用職員）」を配置するとともに、N P O へ部活動指導業務の一部を委託するなど、顧問教員の負担軽減と指導体制の充実を図る。また、部活動の大会出場経費、全国大会の運営費の一部を補助する。

さらに、「部活動地域展開推進計画」を策定し、方針を示すとともに、実践を行うなど部活動地域展開を推進していく。

(2) 「わくわく体験」スポーツ教室（予算額8,800千円）

運動不足になりがちな冬季のスポーツとして、バランス感覚や柔軟性の向上に最適なアイススケートに小学生を無料招待する。併せて、無料招待事業を活用したスケート教室も実施する。

(3) 北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業（予算額3,000千円）

11月の「秋のこどもまんなか月間」に合わせて同月を子どものスポーツ推進集中月間と位置づけ、スポーツ関係団体等が実施する子ども向けスポーツ教室などの情報を集約し、チラシ・SNS等で発信するとともに、多くのスポーツ競技が体験できる子ども向け体験型スポーツイベントを開催し、集中月間の機運醸成を図る。

《 施策5 》

スポーツを支える人材の活躍の場の充実

(1) レクリエーションインストラクター養成講座（予算額600千円）

- ・期 日：令和7年6月1日（日）～令和8年2月8日（日）全10回
- ・対 象：レクリエーション指導に興味のある方
- ・人 数：約20名

(2) (再掲) 北九州マラソン開催事業（予算額74,407千円）

本市の魅力の全国への発信やまちの賑わいづくり、スポーツの振興等を図るため、市民マラソン大会を実施する。

- ・期 日：令和8年2月15日（日）
- ・種 目：マラソン、ペアリレーマラソン、ファンラン、20.7kmマラソン

(3) (再掲) 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業（予算額2,400千円）

本市の生涯スポーツの振興の柱として「誰もが、いつでも、どこでも、そしていつまでも、スポーツを楽しめる環境づくり」として地域を基盤とした総合型地域スポーツクラブの育成・支援事業を積極的に推進する。

<市内の総合型地域スポーツクラブ>

- ①スポネット東郷（門司区）
- ②NPO法人北九州陸上クラブR i C（小倉北区）
- ③NPO法人T O T O S北九州（小倉北区）
- ④天神の丘スポーツクラブ（小倉南区）
- ⑤きくがおか健康スポーツクラブ（小倉南区）
- ⑥NPO法人若松サンシャインスポーツクラブ（若松区）
- ⑦NPO法人北九州スポーツクラブA C E（八幡東区）
- ⑧NPO法人香月・千代スポーツクラブ（八幡西区）
- ⑨NPO法人戸畑コミスポ（戸畑区）

※平成22年度に市内7区全てに総合型地域スポーツクラブが設立された。